

外5カ国11都市で作品を上演。令和6年度津市文化奨励賞受賞。

が届くことで、文化として還元する-シェルジュ゠ 市部である必要はありません」。 かにしました。よい作品を生み出すのに 作の積み重ねが視点を広げ、 子で楽しめる作品や高齢者と行う企画 連なりが地域の文化を豊かにする。 高 人と関わりながら創作する。 "津での創作は、 人を呼び込みたい。作品を楽しみなが 音楽など多様な表現が集う芸術祭を開 いつか市全体を舞台に、 幅広い要請に応える い創作に専念できる環境とは違い、 のようなものです。 都市部のような専門性 ″ホテルのコン 作品をより 演劇・ その作品 津で暮ら 多様な創 ダン

 \mathcal{O}

品を発信する劇団 鳴海さんは、 !かな山あいの文化拠点から国内外へ作 東京や海外での活動を経 「第七劇場」

学園の校歌制作にも携わり、 に根ざした活動を重ねてきた。 公演や地域行事、 た」と振り返る。 援してくれる人との縁が移住の決め手でし 境を求める中、 津市美里町へ移住。 移住から10年余。 自分を必要とし、 廃校活用企画など、 舞台上演に加え、 「創作の場を持てる環 地域との みさとの 親身に支 地域 学校 関

津市民くらしの安心インフォメーション

親



医 療

豊



受診可能な医療機関を知りたいとき

三重県救急医療情報センター

©059-229



ら地域の魅力に触れてほしいです_





医療ネットみえ

応急措置方法の案内や健康相談

津市救急・健康相談ダイヤル24

፴ 0120-840-299







夜間・休日の 発熱や体調不良のとき

りの中で創作の幅を広げている。

観客は

年々増え、

「地方の都市でも文化を求める

人は必ずいる」と実感している。

津市の応急診療所





